



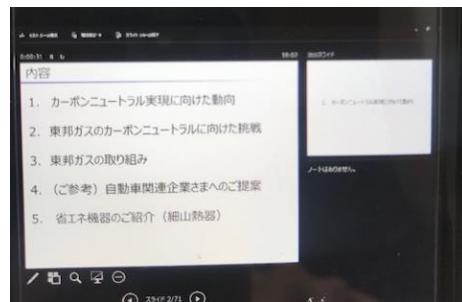
# 名 鑑 会 報 告

2022. 4



名鑑会2月例会は2月4日（金）18：00～東邦ガス株式会社様より「カーボンニュートラルに向けた取り組み」について、細山熱器様にご講演いただきました。

今回は当初対面式での例会を予定していましたが、オミクロン株の急速な拡大による蔓延防止法が発令されましたので完全リモートでの開催とさせていただきます。



カーボンニュートラルに向けた取組については、大手自動車メーカーでは色々と始められており、私達の業界ではまだまだ取り組みについては具体的には進んでいない状況です。

今回のご講演でどの様な方法で進んでいるか等の貴重な情報を提供していただき、今後の取り組みについてとても参考になりました。

細山熱器様の商品紹介や実用例については、非常に興味深い実用例で、高効率化でエネルギーを抑えられる仕組みになり、すぐにでも活用できる内容でした。

**1. カーボンニュートラル実現に向けた動向 ～3E+S～**

- 2020年10月 臨時例会にて2050年カーボンニュートラルの実現を目指す(1頁裏)
- 2020年11月 日本ガス協会が2050年に脱炭素化ガスを掲げゼロにする協会方針を表明
- 2021年4月 「2030年度CO2を46%削減(2013年度比)」目標を宣言
- 日本のエネルギー政策の基本方針「3E+S」1-Eネルギー-高効率化のあるべき姿を示した「エネルギーミックス」を重視しつつ、実現に向けてチャレンジしていく

**2. 東邦ガスのカーボンニュートラル実現に向けた挑戦 (2021.7発表)**

- 東邦ガスは足元からお客さまへの脱炭素化、さらには脱炭素の取組みを加速するとともに、水素の利用やカーボンサイクルの技術革新に注力し、脱炭素化ガスの脱炭素化に貢献していく

**3. 東邦ガスの取り組み (1) ガスに関する取り組み～ガス自体の脱炭素～**

- メタネーション技術等の実用化と、それによるグリーンな合成メタン等の大量導入を目指し、高効率化や低コスト化等の課題解決に向けた実証等に力を入れる
- カーボンニュートラルNGおよびバイオガスを含む、多様な手段によるガス自体の脱炭素化の実現を目指す

**まとめ**

東邦ガスは、脱炭素社会の実現に向け様々な活動や技術開発をしております。これらもお客さまとともに、サステイナブルな社会の実現と中部地区のさらなる発展に貢献してまいります。

東邦ガスにてご協力できる内容の一部

CO2削減	CO2削減に向けた都市ガスへの燃料転換 緑色エネルギーシステムの検討、施工
ガス	カーボンニュートラルからの脱炭素化 カーボンサイクルを實現可能なガスへの転換
水素	社会実装に向けた燃料転換を東邦ガスに持ち込んでもの、水素燃焼試験 お客さま社内での水素燃焼試験に向けた検討、現場での水素供給、配管等付帯設備の製作
電気	炭素削減する省エネルギー設備の導入 水素燃焼発電機をバイオガス(BRTN)への切り換え
電気	太陽光発電システムサービスの提供
電気	ドマンドレスポンス(負動機)におけるアグリゲーターの立場でのご協力
その他	CO2の削減対策サービス

環境問題等、私達の取り巻く環境はまだまだ厳しい状況ではございますが、例会等を通じて皆様と情報共有しながら乗り越えればと思います。